



いたばし のうえんかいきゅうしょく 板橋ふれあい農園会給食だより

「^{いたばし}板橋^{のうえんかい}ふれあい農園会」とは、^{いたばし}板橋区^{のうさんぶつ}で農産物^{つく}を作っている区内^くの農家^{のう}の方^かの会^{かい}です。
^{がっこう}学校^{しんせん}に新鮮^{あんぜん}で安全^{やさい}な野菜^{とど}などを届けてくださいます。

今回お届けする「^{こんかい}にんじん」は^{とど}山口賢治さん^{やまぐちけんじ}、^{かすが}春日喜一さん^{きいち}、^{そめみやとしあき}染宮利章さん^{きむらしげお}、^{きむらしげお}木村繁夫さん、
^{たなかこうたろう}田中耕太郎さん^{はまなかようこ}、^{きみじまのりこ}濱中洋子さん^{ちゅうしん}、^{つく}君島典子さんを中心^をに作^{つく}ってくださいました。

にんじんができるまで

1 種まき（7月下旬～8月上旬）

にんじんが育ちやすいように、^{そだ}土^{つち}をやわらかくします。その後、
^{やく}約^{かんかく}10cm間^{あな}隔^{つづ}で、^{たね}1つの穴^{みず}に3粒^めずつ種^でをまきます。
芽^{まい}が出るまでは毎日^{まいにち}、朝^{あさ}と夕^{ゆう}方の2回^{かい}たっぷり^{みず}と水^{みず}やりをします。



^{たね}種^{きかい}をまく機械



2 発芽

^{たね}種^かまきから7～10日^め後に芽^でが出ます。

3 間引き（9月上旬）

^{つづたね}3粒^{じょうぶ}種^めをまいたうち、丈夫^{えら}な芽^{ほか}を1つ選^めんで、他^ぬの芽^ぬを抜^ぬきます。
これを「^{まび}間引き」といいます。

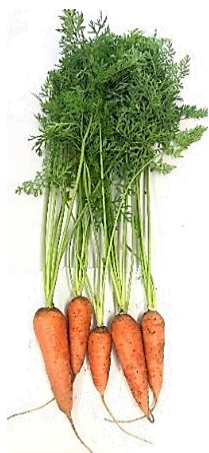
4 土寄せ（9月中旬）

^{つちよ}根^が元^{つち}が土^{つち}より上^{つちよ}に出^でないように、土^{つち}をかけます。これを「^{つちよ}土寄せ」といいます。

^{まいにちざっそう}毎日^と雑草^{むし}を取^{かくにん}ったり、虫^{そだ}がついていないか確^{そだ}認^{そだ}したりしながら育^{そだ}て
ます。

5 収穫（11月）

^{たね}種^{やく}まきから約^{にち}100日^{しゅうかく}後に収^{しゅうかく}穫^{ころ}します。収^ね穫^{なが}の頃^{やく}には、根^{せいちよう}は長^{そだ}さ約^{そだ}25cm^{そだ}まで成^{そだ}長^{そだ}します。



今年は種まき後に大雨が降って、種が
流されてしまい、種をまき直した畑も
あったっつい…

板橋ふれあい農園会のみなさんが苦勞
して育ててくれたっつい！感謝の気持ち
をもって味わってほしいっつい♪



いたばしきゅうしょく
板橋区食育キャラクター
「いたばちい」

